

平成20年2月4日開催
調 査

総務教育常任委員会資料

○所管事務調査

調査事件1 学校給食センターの運営と課題について……P 1～6

教育委員会学校給食グループ

調査事件1 学校給食センターの運営と課題について

1. 学校給食センターの運営状況について

給食センターについては、昭和42年に鉄骨ブロック平屋建（241㎡）で開設し、その後昭和55年に鉄骨モルタル平屋建（449.40㎡）の増改築を行い、現在に至っております。

管理運営については、福島町立学校給食共同調理場設置条例や給食センター管理規則等に基づいて、所長1名（兼務）、総括主査1名、学校栄養職員1名（道派遣）、臨時調理員4名及び民間委託により業務運営されています。

また、業務については調理と事務部門に分れ、実務として献立の作成、調理、運搬（委託）、物資の調達、管理、事務経理などの業務を処理推進しています。

2. 給食センター運営委員会について

教育委員会の諮問機関としての運営委員会については、給食実施校の学校長5名、PTAの推薦する代表者6名の計11名で構成され、委員長1名、副委員長1名、監事2名（学校長の委員1名、PTA1名）を置き、年2回開催しています。

運営委員会では、給食実施上の基本的事項の諮問に答申するとともに、給食予算・決算・その他運営上の諸問題等を審議しています。

3. 安全で安心なおいしい給食の提供について

近年、遺伝子組み替え食品、擬装食品、BSE等の事案により食品の安全性の信頼が失われている中で、食の提供者として食材の検収、管理に鋭意努力しております。

特に児童生徒が喜んで残さず食べる給食を目指して、嗜好や残量調査などにより献立の作成、食材料の購入、調理が無駄なく最も効率的に行われるよう、栄養面や安全面に配慮した給食づくりを心がけており、さらに食中毒などの事故防止のため衛生管理の強化に努めています。

また、地産地消の推進から地場産食材の活用をできるだけ図っており、学校においては食材を通して食べ物の大切さを認識させるとともに、地場産業への理解を深めるための食に関する指導の教材としています。

○地場産食材の使用状況

区 分 食 材	H 1 8 年 度			H 1 9 年 度 (12 月 末)		
	全 体 量	使 用 量	調 達 率	全 体 量	使 用 量	調 達 率
じゃがいも	4,450 kg	102 kg	2.3%	2,105 kg	149 kg	7.1%
生しいたけ				9 kg	9 kg	100%
千切りコンブ	23 kg	23 kg	100%			
コンブ	30 kg	30 kg	100%	30 kg	30 kg	100%
長ネギ	1,020 kg	116 kg	11.4%	550 kg	69 kg	12.5%
ニンジン	1,894 kg	40 kg	2.1%	1,093 kg	52 kg	4.8%
ナスビ				4 kg	4 kg	100%
トマト	5 kg	5 kg	100%	8 kg	8 kg	100%
イチゴ				14 P	14 P	100%

※パン・米飯・おやつ・めん類については、地元業者へ依頼しております。

4. 家庭との連携について

学校給食は、単に学校で食べる食事だけでなく、家庭との連携を深め、給食に関して家庭の理解と協力のもとに、家庭の食生活の改善に寄与するために献立表や給食だよりの配付をはじめ、学校給食を正しく理解してもらうことを狙いにP T A試食会の実施などを行っています。

5. 配食数について

平成20年1月21日現在の配食数は、次のとおりです。

(単位:人)

区 分	児童生徒数	教 員 数 等	計	備 考
福島小学校	171	13	184	
白符小学校	9	4	13	
吉岡小学校	54	12	66	
福島中学校	108	13	121	
吉岡中学校	28	12	40	
吉岡幼稚園	12	3	15	園児1名休園中
給食センター	—	9	9	
合 計	382	66	448	

6. 児童生徒数の推移について

町内における児童生徒数の推移については、少子化などにより年々減少の傾向にあります。

(単位：人)

区分\年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
福島小学校	178	174	166	157	155	135	—
吉岡小学校	49	42	43	33	30	27	—
福島中学校	97	95	89	96	86	89	82
吉岡中学校	29	30	26	31	25	27	17
吉岡幼稚園	15	17	13	9	8	4	—
計	368	358	337	326	304	282	99

7. 給食費及び給食回数について

学校給食費については、食材価格の変動や給食米への国庫負担廃止などに伴い、平成12年度に給食費を改定（100円、200円値上げ）し、現在に至っております。

区 分	給食週回数	給食年回数	月額給食費	年額給食費
幼 稚 園	パン 2回 米飯 2回 おやつ1回	174 (11ヶ月)	3,600円	39,600円
小 学 校	パン 2回	190	3,600円	43,200円
中学校	米飯 2回	185	4,400円	52,800円
1～2年生		180	4,300円	51,600円
	3年生			

8. 給食生ごみの残食残菜堆肥化について

町のごみ減量化の推進と併せ、給食における生ごみの残食残菜を昨年より試行的に町内農家で作物への堆肥化に活用されておりますが、その状況は資料のとおりです。

◎給食の生ごみ(残食残菜)堆肥化に係る量調べ

【ごみ減量化推進対策】

試行19年 4/23～11/30

月日	曜日	残食kg	残菜kg	計 kg
4月23日	月	14.5	1.25	15.75
24日	火	20	3.5	23.5
25日	水 ○	21.2	7.6	28.8
26日	木	16	2.8	18.8
27日	金 ○	11.4	6.3	17.7
4月計	2回運搬	83.1	21.45	104.55
5月1日	月	5	3.5	8.5
2日	火 ○	14.5	4.5	19
7日	月	24.2	6.5	30.7
8日	火	17	2.2	19.2
9日	水 ○	14.2	3	17.2
10日	木	40	7	47
11日	金 ○	19.4	8.7	28.1
14日	月	24	7	31
15日	火 ○	16	3.4	19.4
16日	水	14.6	8.1	22.7
17日	木	23	2.5	25.5
18日	金 ○	19	2.5	21.5
21日	月	7	0.8	7.8
22日	火 ○	11.6	0.1	11.7
23日	水	21.4	7.4	28.8
24日	木	20.6	8.1	28.7
25日	金 ○	16	0	16
28日	月	23	6	29
29日	火	16.3	6	22.3
30日	水 ○	9.4	3.2	12.6
31日	火	14.6	4.5	19.1
5月計	8回運搬	370.8	95	465.8
6月1日	金 ○	16.4	5.5	21.9
2日	月	21.4	4	25.4
5日	火	9	0	9
6日	水 ○	18.5	7.5	26
7日	木	27.2	8	35.2
8日	金 ○	22.5	5	27.5
11日	月	33.6	8	41.6
12日	火	10.4	7.4	17.8
13日	水 ○	11	9.3	20.3
14日	木	14	4.3	18.3
15日	金 ○	28.4	11	39.4
18日	月	17.4	0.2	17.6
19日	火	36	3.7	39.7
20日	水 ○	31	1	32
21日	木	32.6	17	49.6
22日	金 ○	14.5	8.2	22.7
25日	月	25	9.8	34.8
26日	火	13	7.3	20.3
27日	水 ○	13.4	1.5	14.9
28日	木	12.7	12.94	25.64
29日	金 ○	31.4	5	36.4
6月計	9回運搬	439.4	136.64	576.04

月日	曜日	残食kg	残菜kg	計 kg
7月2日	月	14.7	3.5	18.2
3日	火	18.6	1.2	19.8
4日	水 ○	15	9	24
5日	木	11.1	8.2	19.3
6日	金 ○	30.4	10.2	40.6
9日	月	15	1.2	16.2
10日	火	17.2	9.9	27.1
11日	水 ○	24	5.5	29.5
12日	木	12.6	13.3	25.9
13日	金 ○	8	7.3	15.3
17日	火	16.8	1.5	18.3
18日	水 ○	25.6	4.4	30
19日	木	13.3	14.1	27.4
20日	金 ○	21.1	2	23.1
23日	月	8.4	0.9	9.3
24日	火	19.2	7.1	26.3
25日	水 ○	10	4.3	14.3
7月計	7回運搬	281	103.6	384.6
8月20日	月	13	3.3	16.3
21日	火	13.2	10.5	23.7
22日	水 ○	14.4	8.1	22.5
23日	木	23.6	8.3	31.9
24日	金 ○	17.5	7.3	24.8
27日	月	30	6	36
28日	火	21	1.2	22.2
29日	水 ○	11	2.8	13.8
30日	木	15.8	5.5	21.3
31日	金 ○	12	3.3	15.3
8月計	4回運搬	171.5	56.3	227.8
9月3日	月	15.6	3.5	19.1
4日	火	18.5	8.7	27.2
5日	水 ○	22.4	6.6	29
6日	木	8.4	6.5	14.9
7日	金 ○	26.8	7.5	34.3
10日	月	21.4	10.7	32.1
11日	火	22.4	1.2	23.6
12日	水 ○	18	9	27
13日	木	15	5	20
14日	金 ○	20	8	28
18日	火	23	10	33
19日	水 ○	29.6	8.7	38.3
20日	木	12	4	16
21日	金 ○	15	5	20
25日	月	21	1.6	22.6
26日	火	19.4	8.5	27.9
27日	水 ○	16	11.8	27.8
28日	木	15.1	8.8	23.9
9月計	7回運搬	339.6	125.1	464.7

月日	曜日	残食kg	残菜kg	計 kg
10月1日	月	13.4	4.8	18.2
2日	火 ○	14	0.4	14.4
3日	水	18	2	20
4日	木	20	5	25
5日	金 ○	20.8	7	27.8
9日	火	19	7	26
10日	水 ○	19.4	4.8	24.2
11日	木	21.2	9.2	30.4
12日	金 ○	11	9.3	20.3
15日	月	6	5.9	11.9
16日	火	10.2	11.8	22
17日	木	17.3	4	21.3
18日	木	10	10.3	20.3
19日	金 ○	15.2	4.3	19.5
22日	月	15	11.8	26.8
23日	火	9.5	2.9	12.4
24日	水 ○	31.2	7.5	38.7
25日	木	23	5.6	28.6
26日	金 ○	18.8	9	27.8
29日	月	17	3.5	20.5
30日	火	14.2	4.3	18.5
31日	水 ○	16	3.8	19.8
10月計	8回運搬	360.2	134.2	494.4
11月1日	木	17.2	9.8	27
2日	金 ○	15	7.4	22.4
5日	月	15.6	2.3	17.9
6日	火	15	2	17
7日	水 ○	24	9.5	33.5
8日	木	11	4.1	15.1
9日	金 ○	12	9.1	21.1
12日	月	24	6.3	30.3
13日	火	16	6.55	22.55
14日	水 ○	13	9.6	22.6
15日	木	26	7	33
16日	金 ○	11	3	14
19日	月	11	0.5	11.5
20日	火	11.5	0	11.5
21日	水 ○	13	3.8	16.8
22日	木	13.4	3.2	16.6
26日	月	20	7.5	27.5
27日	火	18.6	3	21.6
28日	水 ○	12.4	2.3	14.7
29日	木	23	3	26
30日	金 ○	11.5	10.8	22.3
11月計	8回運搬	334.2	110.75	444.95
累計	53回運搬	2379.8	783.04	3162.84

◎19年度 3,162.84kg/135日＝日平均23.43kg
(4/23～11/30)

【参考 18年度 2,619.3kg/92日＝日平均28.47kg】
(6/26～11/30)

9. 学校給食センターの課題について

- ① 学校給食センターの建設計画については、増改築後27年を経過し施設の老朽化が著しく維持管理費の増加などにより施設全体の整備が課題となっております。

このため、児童生徒数、学校等の統廃合などを見据えた施設規模や場所、財政面等を考慮した建設計画の方針案を示し、建設に向けた準備を進めることとしております。

- ② 給食費については、北海道より北海道学校給食会へのパンの道産小麦に対する助成が削減されたほか、小麦価格の高騰など状況は厳しくなっておりますが、当面、現行のままで給食内容を維持することを基本に、学校給食センター運営委員会並びに教育委員会議における意見をいただきながら、保護者の負担をできる限り抑えるように努めることとしております。

- ③ 食材の調達については、地産地消を少しでも推進するため地元の生産者と話し合いのうえ、必要量を確保しながら使用しておりますが、さらに今後は産物が長期的に確保されるよう配慮するとともに、学校の授業時や給食時における食育の指導を通じて町の産業振興についての周知や理解を深めるなど、地場産食材をできる限り使用していくこととしております。

- ④ 給食生ごみの残食残菜堆肥化については、町内の作物栽培農家から堆肥化に使用したい旨の要請があることを踏まえ、できる限りの協力と支援することを配慮するとともに、町のごみ減量化の推進に取り組むこととしております。